



















## がん相談支援センター(室)は県内に10か所

-  青森県立中央病院
  -  弘前大学医学部附属病院
  -  十和田市立中央病院
  -  三沢市立三沢病院
  -  八戸市立市民病院
  -  下北医療センターむつ総合病院
- 国指定の拠点病院  
● 県指定の連携病院  
● その他
-  青森市民病院
  -  青森労災病院
  -  黒石病院
  -  国立弘前病院
  -  がる総合病院(準備中?)

## このうち認定がん専門相談員が所属している病院

-  青森県立中央病院
  -  弘前大学医学部附属病院
  -  十和田市立中央病院
  -  
  -  
  -  青森労災病院
- 国指定の拠点病院  
● 県指定の連携病院  
● その他

## 基礎研修(1)(2)研修修了コース

### 基礎研修(1)7 科目

- ・がん対策
- ・がん相談支援センター／がん専門相談員に求められる基本的な姿勢とは
- ・相談支援
- ・社会資源
- ・臨床腫瘍学
- ・精神腫瘍学
- ・緩和ケア

### 基礎研修(2) 12 科目の講義

- ・がん予防
- ・がん検診
- ・診療ガイドライン・エビデンス
- ・支持療法
- ・臨床試験
- ・肺がん
- ・乳がん
- ・胃がん
- ・大腸がん
- ・肝がん
- ・血液がん
- ・アスベスト関連疾患とその補償について

2016/10/15

- ・ 学習手引きがダウンロードできます。
- ・ [http://ganjoho.jp/data/hospital/consultation/files/gakushu\\_guide02.pdf](http://ganjoho.jp/data/hospital/consultation/files/gakushu_guide02.pdf)

## がん相談支援センターとは

- ・ 相談者の気持ちのつらさを受け止めます。
- ・ がんにに関するあらゆる情報を提供します。
- ・ 提供する情報は科学的な根拠があるもの、正確なものに限りません。
- ・ 相談者の暮らしに重点を置いています。



2016/10/15

## がん相談支援センター12の業務

- がんの病態、標準的治療法等が診療及びがんの予防・早期発見等に関する一般的な情報の提供
- 診療機能、入院・外来の待ち時間及び診療従事者の専門とする分野・経歴など、地域の医療機関及び診療従事者に関する情報の収集、提供
- セカンドオピニオンの提示が可能な医師の紹介
- がん患者の療養上の相談
- 就労に関する相談(産業保健等との効果的な連携による提供が望ましい。)
- 地域の医療機関及び診療従事者等におけるがん医療の連携協力体制の事例に関する情報の収集、提供

2016/10/15

7

## がん相談支援センター12の業務

つづき

- アスベストによる肺がん及び中皮腫に関する医療相談
- HTLV-1関連疾患であるATLに関する医療相談
- 医療関係者と患者会等が共同で運営するサポートグループ活動や患者サロンの定期開催等の患者活動に対する支援
- 相談支援センターの広報・周知活動
- 相談支援に携わる者に対する教育と支援サービス向上に向けた取組
- その他相談支援に関すること

2016/10/15

8

津軽地域ケアネットワーク交流会  
2016

第一部 情報提供  
津軽地域のがんについて

青森県立中央病院  
がん相談支援センター  
成田富美子

青森・津野の年代別死亡率  
(人口10万人当たり、平成22年、男性)

年齢層	死亡率	倍率※	死亡率	死亡率
0~4歳	5~9	10~14	15~19	20~24
73.1	1.2	61.4	20.5	1.7
14.8	2.7	11.9	5.5	1.2
4.7	1.2	80.9	1.2	1.2
7.1	1.2	80.4	1.1	1.1
87.3	1.1	80.4	1.1	1.1
112.2	1.4	81.7	1.4	1.4
111.5	1.1	101.9	1.1	1.1
232.4	1.8	145.0	1.8	1.8
407.6	2.1	197.4	2.1	2.1
489.5	1.7	296.5	1.7	1.7
825.7	1.8	301.4	1.8	1.8
1008.3	1.8	1148.9	1.8	1.8
1808.3	1.6	1148.9	1.6	1.6
2727.9	1.4	1908.3	1.4	1.4
4806.9	1.4	3486.2	1.4	1.4
8106.0	1.3	6361.0	1.3	1.3
16306.1	1.1	14429.0	1.1	1.1

2016/10/1

※経野県を1とした場合

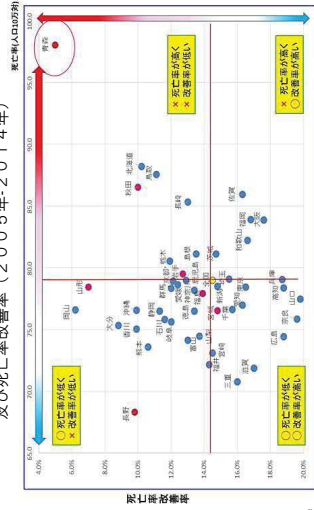
青森・津野の年代別死亡率  
(人口10万人当たり、平成22年、女性)

年齢層	死亡率	倍率※	死亡率	死亡率
0~4歳	5~9	10~14	15~19	20~24
58.7	1.4	41.5	10.7	5.1
8.2	3.1	2.1	2.1	2.1
21.2	2.1	10.5	2.1	2.1
30.8	1.8	34.7	1.8	1.8
72.9	2.1	34.3	2.1	2.1
52.1	1.1	49.5	1.1	1.1
87.6	1.1	76.9	1.1	1.1
161.5	1.8	102.4	1.8	1.8
246.6	1.3	187.7	1.3	1.3
346.6	1.4	248.7	1.4	1.4
491.9	1.4	326.8	1.4	1.4
666.6	1.4	847.3	1.4	1.4
1061.4	1.3	847.3	1.3	1.3
1993.8	1.2	1611.9	1.2	1.2
3525.7	1.1	3144.2	1.1	1.1
10951.1	1.1	10470.2	1.1	1.1

10

※経野県を1とした場合

75歳未満年齢調整死亡率(2014年)及び死亡率改善率(2005年-2014年)



2014

11

## 東奥日報 2016/8/26



## 青森県二次医療圏別がん死亡率順位

全国二次医療圏 総数344 2008-2012年のデータ

	津軽		八戸		青森		西北五		上十三		下北	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
全て	1	5	52	98	4	16	13	13	50	195	3	8
胃	8	12	256	314	17	39	19	9	105	175	1	33
大腸	1	4	9	25	14	28	6	5	23	66	12	2
肝	60	94	233	279	129	100	191	199	300	303	150	319
肺	28	83	95	225	21	133	23	164	110	206	70	89

2016/10/15

東奥日報 2016/8/26 1 面記事より抜粋・改変

県内のがん死亡率は西高東低



14

## 青森県二次医療圏別がん死亡率順位

	津軽		北	
	男	女	男	女
全て	1	5	5	8
胃	8	12	23	33
大腸	1	4	2	2
肝	60	94	23	319
肺	28	83	9	89

津軽地域は全がんで死亡率が高く、なかでも**消化器がん**の死亡率が高い

2016/10/15

東奥日報 2016/8/26 1 面記事より抜粋・改変

## 用語の解説

- 年齢調整死亡率とは
- 75歳未満の人々をみます



16

## 用語の解説

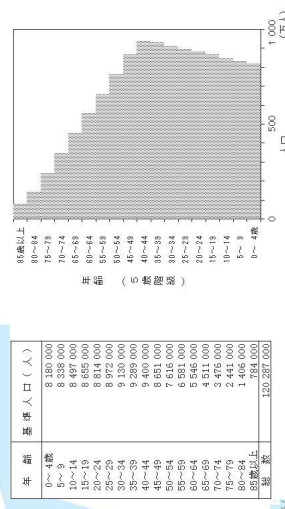
- もし人口構成が基準人口と同じだったら実現されたであろう死亡率のこと。
- がんは高齢になるほど死亡率が高くなるため、高齢者が多い集団は高齢者が少ない集団よりがんの粗死亡率が高くなります。そのためその差が真の死亡率の差なのか、単に年齢構成の違いによる差なのか区別ができません。
- そこで、年齢の構成を統計的に処理して「分母」を合わせます。集団全体の死亡率を、基準となる集団の年齢構成（基準人口）に合わせた形で求める。昭和60年の基準人口を使っている。

がん情報サービスホームページより (2016/9/6)

[http://ganjoho.jp/public/qa\\_links/dictionary/dic01/nenreihoseishiboritsu.html](http://ganjoho.jp/public/qa_links/dictionary/dic01/nenreihoseishiboritsu.html)

2016/10/15

## 昭和60年基準人口モデル



18

ここからのデータは、  
今までのものと違うので  
**ご注意ください。**

2016/10/15

19

### データセット

- 青森県がん登録データベースより抽出
  - 2009-2011年 罹患症例 (診断日が2009-2011年)
  - 2009-2011年 死亡症例 (死亡日が2009-2011年)
- 死亡症例は人口動態統計と抽出方法が異なる。
  - 人口動態統計の死亡率とは異なる。
- 人口(市町村別・年齢階級別)は国勢調査から抽出
  - 2009年人口は内挿法 (2005-2010年の推分)
  - 2010年人口は外挿法 (2005-2010年の推分の延長)

弘前大学医学部付属病院医療情報部MD, PhD 松坂方士 提供

## 用語の解説

**診断時病期** (TNM分類とは違うので注意)

**限局** 転移や浸潤がない (治療が期待できる)

**領域** リンパ節転移 あるいは 隣接臓器浸潤

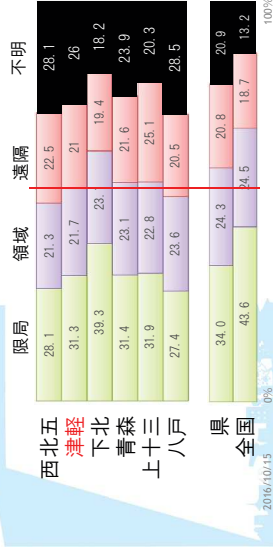
**遠隔** 遠隔転移あり (治療が期待できない)

2016/10/15

弘前大学医学部付属病院医療情報部MD, PhD 松坂方士 提供

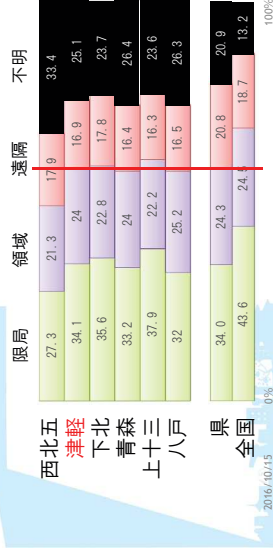
「津軽地域のがんについて」

診断時病期の比較  
(全がん・男性)



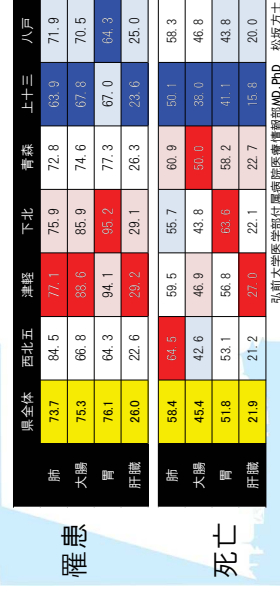
「津軽地域のがんについて」

診断時病期の比較  
(全がん・女性)



「津軽地域のがんについて」

青森県全体 (男性)



罹患

死亡

「津軽地域のがんについて」

## 青森県全体（女性）

	県全体		津軽		青森		八戸	
	西北五	下北	西北五	下北	上十三	八戸	上十三	八戸
罹患								
肺	21.8	21.6	23.6	25.7	21.2	16.8	23.0	23.0
大腸	41.3	32.6	47.5	53.7	40.0	39.5	39.4	39.4
胃	25.5	26.8	32.3	38.9	26.0	18.8	18.6	18.6
肝臓	8.0	6.2	10.8	6.9	9.2	5.7	7.4	7.4
乳房	76.6	57.0	77.8	91.0	84.2	69.9	77.9	77.9
死亡								
肺	12.9	12.9	13.6	15.0	13.4	10.1	13.0	13.0
大腸	18.3	19.9	17.7	21.1	18.9	16.4	18.1	18.1
胃	15.4	19.4	17.8	20.2	16.9	10.7	10.9	10.9
肝臓	6.3	5.1	7.2	5.0	7.3	4.5	6.0	6.0
乳房	16.4	14.6	16.3	14.5	13.2	14.2	17.6	17.6

弘前大学医学部付属病院医療情報部PMD,PHD 松坂方士 提供

「津軽地域のがんについて」

## まとめ

男性の消化器がんによる死亡率が高い。  
診断時、すでに進行した状態であることが多い。

2016/10/15